

事務事業名	国保税納税相談・滞納管理事務		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	地方税法
政策名	07	社会保障システムの充実と健全な運営	所属部門	住民福祉 部	保健福祉 課 国保医療係 係(グループ)
施策名	19	国民健康保険制度の充実	課長名	江口 久子	担当者名 日下勝祐 (内554)
基本事業名	3421	財政健全化の推進	予算科目	会計 款 項 目 事業	
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 次世代				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 (開始年度 昭和36年度 ~) (年度 ~ 年度)				

事業概要 国民健康保険税の負担と受益の公平性を確保する観点から、滞納者に対して適切な納税相談を実施するとともに、資格証明書・短期被保険者証交付を厳格に行う。	全体計画 (単位:千円)														
	<table border="1"> <tr><td>特定財源</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>事業費計 (A)</td><td></td></tr> <tr><td>正規職員従事人数</td><td></td></tr> <tr><td>人件費計 (B)</td><td></td></tr> <tr><td>トータルコスト(A)+(B)</td><td></td></tr> </table>	特定財源		一般財源		その他		事業費計 (A)		正規職員従事人数		人件費計 (B)		トータルコスト(A)+(B)	
	特定財源														
	一般財源														
	その他														
	事業費計 (A)														
正規職員従事人数															
人件費計 (B)															
トータルコスト(A)+(B)															
投入量															
人件費															
人件費計 (B)															

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 滞納者に対して、納税相談を実施するとともに資格証明書・短期被保険者証を交付	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 国民健康保険税滞納金額 千円 イ ウ
17年度計画 16年度と同様	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 国民健康保険税滞納者	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 国民健康保険税滞納者 世帯 イ ウ
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 計画的に滞納を解消してもらう	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 国民健康保険税収納率 % イ ウ
結果(どんな結果に結び付けるのか) 国民健康保険財政の安定的な運営を確保	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 国民健康保険財政の健全運営による町民の信頼度 イ ウ

(2) 総事業費・指標等の推移								
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	特定財源	千円						
	一般財源	千円						
	その他	千円						
	事業費計 (A)	千円			0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	1	1	1	1		
	人件費計 (B)	千円	0	0	132	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	132	0	0	0	
活動指標	ア 千円	96144	132329	156000	170000	160000	150000	150000
対象指標	ア 世帯	489	547	564	500	450	400	400
成果指標	ア %	94.93	94.75	94.8	95	95	95	95
上位成果指標	ア							

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 昭和36年度の国民健康保険法の施行および地方税法	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 医療費の増嵩により増え続ける支出を賄うため、3年連続の税率改正による負担増となっているが、低所得者層が多い国保事業においては負担構造の改革が求められる時期となっている。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 平成14年度から3年連続で保険税率を改正し負担増となったが、低所得者には減額措置があり、一定以上所得者には限度額が設定されていることから、中間層に負担が集中するしみに疑問視する意見が多く寄せられている。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価					
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	国民健康保険財政の健全運営により、健康でおもいやりのあるまちづくりにつながる。		
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	法定事務である。		
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	国民健康保険法・地方税法で定められている。		
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	保険税収納率の向上を図る必要がある。		
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	法定されているため、廃止・休止はない。		
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]			
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】			
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	基本的に人件費のみ		
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	相談・徴収業務については専門員の雇用やコンビニ納付などの収納環境の整備に余地がある。		
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	一般会計から繰入金金を措置しての会計運営となっており、現時点で適正とはいえないことから、政策判断により余地はある。		

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果																						
相談・徴収業務については専門員の雇用や収納環境整備の余地がある。	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			

(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？